

第22回 D-Wind Rally 『湯煙る浅間』—隠れ湯と浅間眺望 問題の答え

距離(km)		問題		正解率
スタート～1CP	17.85	問題A	2.9 倍	75%
1CP～2CP	15.52	問題B	750m	100%
2CP～3CP	10.55	問題C	松	100%
3CP～4CP	6.54	問題D	寛政12年11月(寛政12年だけでも正解)	63%
4CP～5CP	14.00	問題E	講談社護国神社	93%
5CP～6CP	12.49	問題F	ミツとチカ	94%
6CP～7CP	15.88	問題G	一場重治	100%
7CP～8CP	7.73	問題H	建と木	31%
8CP～9CP	7.42	問題I	卍(まんじ)峠	75%
9CP～ゴール	9.52	問題J	26.7 倍 (27倍、26.67倍も正解とします)	63%
	117.48	問題K	7つ(カラ沢、ガッコ沢、赤宿沢、笹沢、新兵衛沢、狩宿沢、水戸が沢)	31%
		問題L	下	75%
		問題M	17.4 km	44%
OD	10.107	問題N	1.02 倍右が太い	44%
		問題O	65年新しい	63%
		問題P	2夜3日間	80%
		問題Q	お肌スベスベの美人系統	100%
		問題R	角落山 剣の峰	81%
		問題S	163枚	94%
		問題X-1	123枚	75%
		問題X-2	6CPと7CP	94%
		問題Y-1	首都高速5号線	88%
		問題Y-2	(1)× (2)× (3)×	44%

【解説】 コース

雪解けすぐに山の方に出かけたかったのですが、DWR20『走春』のザゼンソウとミズバショウを見て欲しくて先に作成した為、浅間山の雪は完全に消えてしまい、また梅雨時の開催でほとんどの方に浅間山の姿を見て頂くことが出来ませんでした。チョット開催時期を間違えました。

コースの方は、林道と県道、国道を上手く組み合わせられたと思います。ダートが中程にあったら、もう少し良かったのですが。逆に万騎峠は予想に反して走りやすい良い道でした。作成前のイメージでは、ここが中程の山場(道の大変さで)になる設定だったのですが、そういう意味では当て外れでした。

【解説】 距離

OD先の工事と台風によるダートが心配でしたが、今回は珍しく通行止めも無く無事に皆さん完走して頂きました。計測車が今回からロゴからミラージュに変わりました。マニュアルに変わりましたが、駆動はFFで変わらない為、いつものようにFF車の方が距離があっておられました。4WDながらいつも距離があっておられた川口さん、長谷部さんが珍しく2桁減点でした。また、いつも距離があっておられなかった浅井さん、川名さんが今回はバッチリでした。また長谷川さん・小原さんはFRで、車のサイズが違うのにバッチリでした。小島さんはODまでのミスコースの影響で、補正があっていなかったようです。藤原さん、堤さんは1ヶ所誤記(?)の為か大量減点になってしまいました。

	【解説】クイズ 今回は、昨年のPDccQRの形式を真似て、各CP間のX問題的にしました。コマ図も少なくミスコースする可能性も低いので、クイズ探しに集中できると考えました。それに割りと簡単に答えが判るクイズばかりだったので、見つける方で難易度を上げました。如何だったでしょう？
A	県道標識がいつ終るか判らないので、結局全ての標識で距離を控える必要がありました。間違えられた方は、県道の標識を1つ落とされたのでしょうか？
B	この問題は、問題Mの為に布石でした。『問題Mの為に「標高」を見ておいて下さいね』と言う優しい心と、「標高」に注意を引き付けておいて、「緯度、経度」を忘れさせる悪魔の心の両方がありました。でも、標高を考えなくても答えは一緒でした…(^_^)；
C	この問題は、結果的に難問になったようですね(笑) 堤さんから送って頂いた写真を見て、ビックリ！ 何処に切り株があるねん！？状態でしたでしょうね。この問題は、問題Eを煙に巻く問題でしたが、あのよう草ボウボウ状態でしたら、先に問題Eを見つけれられた方も多かったでしょうね。問題の写真に写っている黄色い看板とライトエース(!)が目に入ってきて、問題Cに気が付く。スーッと問題Eの前を通り過ぎて車を停める。と言うストーリーだったのですが…(笑) ストーリー通り演じてくれた方はいらっしやったかな？
D	コース作成時から2ヶ月が過ぎて、かなり文字が風化したようです(笑) 試走の時はさほど苦労せずに読み取れたのですが、読み取れなかった方が結構いらっしやいました。問題文が「いつか？」なので、寛政12年だけでも正解にしました。
E	説明看板に答えがありましたから、簡単でした。護国寺と書き間違えられた方、前袖壁だけの方は、3点減点としました。
F	これも碑に答えがありましたから簡単でしたね。「灯台元暗し」を狙った問題でした。1CPの目の前にありました。CPの写真にも写っています。見つけた時に皆さんに“ニヤリ”してもらいたかった問題です。
G	私としては、「一場重治」だけのつもりだったのですが、あの奉納された繭の周りに書かれた小さな文字を読んで頂いた方が、2名…。ボーナス点を差し上げた位ですが、『ご苦労様でした』の言葉だけでご勘弁を。
H	この問題は、『株』を含むか否かの判断だけのつもりでしたが、意外と正解率が低かったです。『株』が12、『業』と『土』と『工』が5つ、『建』と『木』が4つでした。3番目に多いのは、『建』と『木』でした。
I	問題が『万騎峠の別名の元々の峠名は？』ですから、別名の「万字峠」の元々の名前「𠩺(まんじ)峠」が正解です。「万字峠」と書かれた方は、問題に対する答えになっていないので、不正解としました。
J	小数点何桁目を四捨五入するかの記事が抜けていました。スママセン。素直に狩宿関所の建物の『20間×24間』を大戸の関所の『3間×6間』で割ってもらえば良かったのですが、深読みをされた方もいらっしやいました。
K	この問題も、沢と「沢」と言う漢字のどちらを数えるかの問題だったのですが、沢の判断が難しかったようですね。看板の凡例では川の交わっている所が沢のように書かれていましたが、はっきりしませんでした。はっきりと沢と判るのは、四角の枠で囲われた7つの沢だけでした。主催者としては、この四角の枠で囲われたものを沢として数えました。他「笹沢1号～3号」がありましたが、これは「赤宿1号」と同じく量水堤か、作業道の名称で、はっきりしませんでした。ちなみに過去のDWRでも、漢字を数える場合は、「沢」と言う字はいくつあるか？という問題文になっていますので、今後はご注意ください。
L	現在位置もはっきりしない案内板でしたよね。本当に役立っているのかどうか…。方向の目安になりそうなのは、吾妻川、鉄道(群馬大津駅)ぐらいでした。地図があれば、すぐに吾妻川、鉄道はほぼ東西に走っている事がすぐに判ったと思います。地図が無くて不安の気持ちで先に進んでも、吾妻川と鉄道(群馬大津駅)がすぐに出てきましたから、方位磁石でも確認できたと思います。
M	問題Bの解説の通りです。
N	この鳥居(神社)を見つけるのが大変だったかもしれませんね。実は、主催者は最終試走の時見落とししました…(^_^)； 左カーブを曲がったすぐの左手にあったので、見難かったと思います。左右の柱で僅かの違いだったので、測り方によっては、誤差が出たかもしれませんね。それよりも、右か左かを間違えられた方が多かったです。写真の方向で右側が僅かですが太かったです。
O	この道祖神の年号は読み易かったと思いますが、何せ問題Dが読めないで答えられないので、ダブル減点になってしまいましたね。チョット辛かったですでしょうか。2組の方は、一方はあっておられるのに、何故かもう一方が間違っておられました。記入ミスと計算違いでしょうね。この道祖神の年号は、『慶応元己丑年』と干支が書かれてありました
P	忠治地蔵の入口の看板に答えがありました。期間を問うているので正確に『2夜3日間』を正解としました。『3日間』だけの方は、3点減点としました。
Q	『美人』の文字があれば正解としました。実際に入浴されて美人美男になられた方いらっしやいます？

R	この問題は、単純に9CPにある看板とゴール地点にある看板にある山を比べて頂だけだったのですが、『山』だけを答えられて、『峰』は山ではないと判断された方がいらっしゃいました。日本語は難しいですね…。山、峰、岳など全てを言い表す時は何て言えば良いのでしょうか？どなたか教えて下さいm(〜)m
S	吊り橋と言えば、踏み板数え問題。定番です。あまり揺れなくてつまらなかったのではないのでしょうか？
X-1	車自体は、見落としようが無い所がありました。シールの間隔が開いている所があって、開催期間中に剥がれたのでは？と不安に思われた方が多かったです。無事、最後まで123枚ありました。リアウインドウの分を忘れず数えるかどうかを試した問題だったのですが、少し欠けて『0.7』かどうか判らない、丸じやないと言う判断をされて、122枚にされた方がいらっしゃいました。素直に答えて頂いて良かったのですが…。DWRは素直な問題ばかりでしょうか？(笑) 主催者はそう思っているのですが。
X-2	嫌でも目に入って来たと思います。間違えられた方は、コマ図番号で答えられていました。勿体無いです。今回のお子様担当問題でした。如何だったでしょうか？
Y-1	東京周辺の方は、音羽の森ですぐに判られたでしょうね。私は判らず音羽と講談社でネットで調べました。関東以外の方で、ネット環境にない方にチョット不利に働いたでしょうか…。
Y-2	(1)は、関所の看板の年号を控えて帰って、真田幸村の没年を調べれば判ったと思います。 (2)は、7CPのCPラインになっていた大戸の関所看板の下に『想像復元』と書かれていました。 (3)が一番難しかったでしょうか？間違えられた方は、この問題でした。触ったり叩いた感じで金属と言う事は明らかです。それが鉄かどうかですが、マグネット(磁石)がくつつくか否かで判断できたと思います。くつつかなかったので、アルミかSUSでしょうか？ マグネットなんか持ってないわい！と怒らないでね(笑) 私は持っていた温度計が冷蔵庫用で、たまたまマグネットが付いていました…。優勝の三宅さんもその様です。この偶然が優勝につながったようです。